

第20回アジア競技大会(2026愛知・名古屋)を見据えた 競技力向上プラン



第一期（ステージ01）

- 全日本ナショナルチーム選考会を実施、メンバーの拡充を図る。
- 投球機会を創出すべく、リモートによる投球指導を実施。
- 新型コロナウイルス感染症による国内外の情勢等を鑑み、国際大会への選手団派遣について検討を進めつつ、少しでも多くの実戦経験をさせるべく、国内主要大会の出場を推進する。

第二期（ステージ02）

- 引き続き投球機会を創出、リモートによる投球指導を継続。
- アジア競技大会におけるメダル必達に向け、特に注力すべきトップアスリート、メンバー構成を図る。
- 国際大会へ選手団を派遣すべく、より積極的な検討を進め、メダルを獲得することによる自信、国際大会における経験を付けさせる。

第三期（ステージ03～04）

- 更なる注力すべきトップアスリート、メンバー構成を図り、集中的に強化する。
- 複数種目でのメダル獲得を実現。
日本国内におけるスポーツボウリングの認知度を飛躍的に向上させる。